

令和2年度 第4回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和2年5月14日（木） 13時30分から16時00分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 10名

○理事会組織構成役員出席者数 8名

片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、森理事、荒木理事、
原理事、福崎理事

○監事 1名

白石監事

○有識者 1名

廣瀬弥幸氏（経営戦略アドバイザー）

○欠席者 1名

川崎監事

4 議案1 議事録等について

(1) 令和2年度 第1回～第3回理事会議事録の確定

4月1日、4月9日及び4月30日に開催した第1回～第3回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。

(2) 理事会にかかる事務手続き及び議事録等の周知について

理事会開催前の議題の決定から開催後の議事録の周知に至るまでの事務手続きについて、事務局から説明を行い承認された。

5 議案2 新型コロナウイルス感染症に対する当院の対応

(報告) 当院の対応状況

院長から現在のフェーズにおける病床編成と看護師配置について報告があった。

(1) 感染症防疫等業務手当について

事務局から新型コロナウイルス感染症患者対応に従事する職員への感染症防疫等業務手当の特例措置についての規程が示され承認された。なお、前回の理事会で感染症防疫等業務手当と調整額の併給について再検討としていたが、総務省（長崎県）から併給可能との見解が示されたため、事務局としては併給したいと提案があった。

6 討議1 経営状況と病床編成について

事務局から4月・5月の病院全体の経営状況及び診療科別の実績等について報告があった。また、6月以降の病床運用案についても説明があった。

7 報告1 費用削減対策におけるタスクフォースについて

担当理事から、医業費用に係る委託費などを含む経費及び材料費における費用削減を図るためのタスクフォースを設置すると報告があった。

8 報告2 医師の突然死裁判について

担当理事から経過報告があった。

9 報告3 人事評価制度について

事務局から昨年度まで行ってきた人事評価制度（Work Editing Service）の評価基準、評価の方法、評価によるインセンティブ及び現状の課題などについて報告があった。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。